

講義概要 / Course description

科目基礎情報 / Course information

開講元学部 / Faculty	文学部 / FACULTY OF HUMANITIES
開講元学科 / Department	国文学科 / DEPARTMENT OF JAPANESE LITERATURE
登録コード / Registration Code	HJL58200
期間 / Period	2014年度 / Academic Year 秋学期 / AUTUMN
曜限 / Period	金 / Fri 4
科目名 / Course title	国語学演習 I b / SEM. IN JAPANESE LINGUISTICS 1A
科目ナンバリング / Course Numbering	
分野名 / Area	
レベル / Level	
教員表示名	小木曾 智信
主担当教員名 / Instructor	小木曾 智信 /
単位数 / Credits	2
更新日 / Date of renewal	2014/02/28

講義概要情報 / Course description

科目サブタイトル / Subtitle of this course	コーパスにもとづく日本語史研究
講義概要 / Course description	近年、現代語の大規模コーパスの公開に続き、古い時代の日本語についてもデータの整備が進み、コーパスにもとづく日本語史研究が可能になってきた。本講義では、テキストデータとコーパスに関する基礎知識、日本語史のデータ作成の歴史について概観したのち、コーパス活用の方法について具体的に解説する。また、近代語の雑誌コーパス、平安仮名文学作品を中心に、コーパスを活用した研究例を紹介する。最後に、受講者各自の関心にもとづき、授業で紹介したコーパスを活用したレポートの作成に取り組む。
到達目標(授業の目標) / Course objectives	日本語の歴史的資料のコーパスに関する知識と技術を身につけ、今後の自らの調査・研究にコーパスを活用できるようにすること。
授業時間外(予習・復習等)の学習 / Expected work outside of class	毎回、授業のWebページを見て授業内容を予習し、授業後には授業内容の復習を行う。後半では、授業時間外にレポート課題の検討、コーパスを用いた課題内容の調査を各自で行い、授業時に質問する。
他学部・他研究科受講可否 / Other departments' students	可 / Yes (古文の知識・読解能力を要する)
評価基準・割合 / Evaluation	出席状況 / Attendance (20.0%) 授業参加 / Class participation (20.0%) レポート / Report (50.0%) 小テスト等 / Quizzes.etc. (10.0%)
テキスト / Textbook	自由記述 / Free Text : 教科書は使用しない。教材は原則としてWebページの形で提示する。

講義スケジュール / Schedule

授業計画 / Class schedule	1.~11回にわたり下記のテーマについて講義する。 ・日本語史研究とコーパス ・コーパスとテキストデータの基礎知識 テキストデータ 構造化文書 形態論情報付きのコーパス ・日本語史研究に利用できるデータ紹介 テキストアーカイブ 近代雑誌コーパス 日本語歴史コーパス ・コーパス活用のためのツール
-----------------------	---

全文検索システム「ひまわり」
コーパス検索ツール「中納言」
古文の形態素解析
コーパス管理ツール「茶器」
表計算ソフトによる集計
・コーパスの活用例
近代語編
中古和文編
12回以降ではコーパスを活用した研究テーマに関するレポート作成に取り組む。